

認知症のひとにやさしいまちだを目指して

認知症は誰でもかかる可能性のある脳の病気です。

町田市内では認知症高齢者が2025年に約2万3千人をこえると推計されています。平成29年の内閣府の発表によれば、65歳以上の約5人に1人が認知症になるとも言われています。

鶴間小学校で

認知症サポーター養成講座開催しました！



～子どもたちにも、認知症の事を知って、理解をしてもらえたら～

地域の皆様、先生方、社会福祉士実習の学生さんにもご協力をいただき、鶴間小学校三年生を対象に認知症サポーター養成講座を開催いたしました。寸劇やミニ実践も行い、子供たちも活発に参加をしてくれました。「困っているお年寄りがいたら優しく声をかけたい」「迷っている人がいたら近くの大人に助けをもとめる」など、認知症に対する正しい理解とあたたかい気持ちを持った子供たちが地域に増えていくことが心強く感じました。



城南信用金庫 すずかけ台支店でも

認知症サポーター養成講座開催しました！

すずかけ台駅前に店舗をかまえる城南信用金庫すずかけ台支店の会議室をお借りして講座を開催いたしました。今回はなんと、20代～90代までの幅広い年代の方々にご参加をいただきました。講師は薬樹薬局オガワ店の飯田店長。薬剤師としての経験を踏まえてのお話は非常にわかりやすく、大切な家族や友人が認知症になったら自分に何をできるかを考えていく事ができました。



認知症サポーターって??

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を温かく見守る『応援者』のことで。約1時間半の講座を受講すれば、どなたでもなることができます。町田市内では2018年度までに約27,000名の方が認知症サポーターとなっています。

